



先生のための

美術館研修 & 交流プログラム

ナイト・アート・

ミュージアム

研修会

5/16 [木]

19:00-21:00

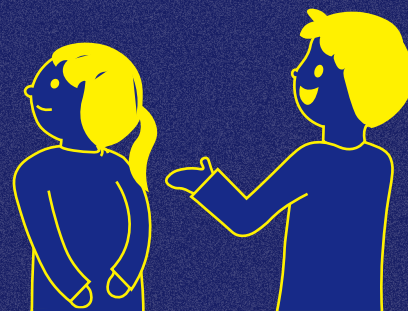
美術館は子どもたち
には難しい？

お話ししながら
鑑賞するって？

同じ希望や悩みを持つ
先生はいないかな？

美術館に関する「？」について学び合うとともに、美術館の楽しみ方を先生
ご自身に体感いただく研修会です。

特別展「ユーモア」を楽しみながら夜の美術館でゆったり過ごし、先生方
同士や美術館職員との交流の機会にもなれば幸いです。



日時 / 5月16日 [木] 19:00-21:00 (18:30 受付開始)

参加費用 / 無料

集合 / 徳島県立近代美術館 3階 アトリエ2

正面玄関は閉まっています。搬出入口から奥にある保安センターで
入館証を受け取り、美術館3階アトリエ2にお越しください。

申込方法 / 電話、FAX、メール

(先着順 20名程度。5/15 [水] 締め切り)

講師 / 久米 千裕 (特別展「ユーモア」担当学芸員)、
笠井 優 (学校教育との連携事業担当学芸員)

申込先・お問合せ

徳島県立近代美術館 (担当: 笠井)

〒770-8070 徳島市八万町向寺山 文化の森総合公園内

電話: 088-668-1088 FAX: 088-668-7198

メール: ae@bunmori.tokushima.jp

対象 / 幼・保・こども園・
小学校・中学校・高校・大学等の教員、
保育者や教員を目指す学生

「ナイト・アート・ミュージアム研修会」のご案内

文化の森にある徳島県立近代美術館では、授業や遠足などで美術館を見学するときの案内や、学校への講師派遣（出前授業や教員研修）、授業に必要な資料の相談など、学校へのお手伝いを様々なかたちで行っています。しかし、何度も利用してくださる学校がある一方で、美術館の活用方法はまだ十分には知られていません。一人でも多くの先生や教員を目指す学生の皆さんに美術館の学校連携事業を知ってもらい、子どもたちの豊かな成長のために連携して活動していきたいと考えています。

本研修会では、学校連携事業の概要をご紹介しますとともに、対話による鑑賞やゲーム感覚で参加できる「鑑賞遊び」のプログラムを体験してもらう予定です。皆さんご自身に美術館の楽しさを体感いただければ幸いです。

特別展「ユーモア—おかしみの表現に潜むもの—」について

「ユーモア」とは、「上品な洒落やおかしみ」^{かいぎやく}「諧謔」のこと。本展では、そうしたユーモアあふれる作品に隠された、私たちを「どきっ」とさせる部分に触れようとします。これらの作品は、「当たり前」に揺さぶりをかけ、想像の枠を押し広げてくれるはずです。

展覧会会期：2024年4月27日[土] - 6月30日[日]

開館時間：9:30 - 17:00

会場：徳島県立近代美術館 展示室3

☆春の遠足で見学されています。遠足の下見としても本研修会をご活用ください。



元永定正〈あいんしゅたいん〉1986年 当館蔵

「アートの日」って？

保育所と美術館が年間を通して連携し様々なアート活動をするプログラムです。子どもたちがアートに触れることで創造的で豊かな生活を送ってほしいという保育者の思いと、より豊かな鑑賞体験を提供したい美術館の思いが重なり、2012年に始まりました。子どもたちが美術館に来て作品鑑賞や造形活動を行ったり、美術館職員が保育所に出向いて授業をしたりしています。

「アートの日」勉強会って？

「アートの日」に興味がある先生と一緒に、鑑賞や造形活動を体験する場としてスタートしました。当初は保育所、認定こども園、幼稚園など就学前施設の先生方が中心でしたが、現在は校種や担当教科をこえた先生方と交流し学び合っています。本研修会もその一つに位置付けています。

FAX 申込フォーム

「ナイト・アート・ミュージアム研修会」への参加を希望します。

所属名	
氏名	
連絡先	TEL — —
	メール（今後の研修のメール案内を希望される場合はご記入ください）

参加ご希望の方はご記入の上、お送りください。必要事項がすべて記載してあれば、本用紙に限らず受け付けます。